

心つないで

No. 1

発行

2011年3月14日

東北地方太平洋沖地震

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 Tel 078-802-3424)

ろっこう医療生協の役職員の皆さん。3月11日に発生した、東北地方太平洋沖地震は、日が経つほどにその被害の大きさ、すさまじさが顕わになっています。

私たちは、16年前に大震災に被災し、そのつらさ苦しさを体験しましたが、また人々の支援のありがたさも心に刻んできました。

いま、その被災体験のある私たちは、遠く離れた東日本で辛苦する人々や生協にできうるすべてのことをしたいと思います。

地震発生後、集まれる常勤理事を中心に協議し、以下の方針で当面活動を進めることとしました。役職員のみなさんのご協力を心からお願いします。

【被災地の様子（医療生協関連の情報を中心に）】

● 友誼生協の福島中央市民医療生協

・建物の被害は、須川診療所(有床診)の天井破損くらい。病棟患者は近くのリハビリ施設に移転、療養継続

・ライフラインは水以外ほぼ回復中(水は井戸水などで)

・事業所は部分的に運営。死亡情報は訪看の人工呼吸器使用者1名。職員は無事。

● 宮城県の松島医療生協、みやぎ県南医療生協は連絡途絶中

現在、被災地近隣の医療生協や医療福祉生協連が物資・人的支援に向かっている

● 灘診・応援医師の千葉誠先生のご実家(岩手県大船渡)が連絡とれず → 3/13 ご家族の無事が確認されました

今後の支援活動方針 … 状況により随時変更があります

- ① 対策本部を、医療生協本部に設置しました(対策本部長:金丸)
- ② 現地と緊密な連絡をとり、正確な情報収集に努めます
- ③ 被災地の状況把握・お見舞いと支援医薬品を届けるため、3/15(火)に金丸、森本が空路福島に行きます
- ⑤ 法人をあげて、大募金運動を展開します

募金活動は、すべての事業所はもちろん、組合員さんと一緒に診療所前や街頭や駅頭でも取り組みます

私たちも経験がありますが、被災状況や支援の内容は時々刻々と変化します。今後、適宜このニュースで情報をお届けします

